



○ホームページ <https://www.el.city.kameoka.kyoto.jp/ohi/>

○電話 0771-22-3202 ○FAX 0771-25-7172

「小さな自己決定」

観測史上、最速の梅雨明けとなりました。連日気温が高く、コロナ対策に加え熱中症対策等にも細心の配慮が必要な日々が続きます。いよいよ本格的な夏がやってきます。7月です。1学期も残すところあとわずかとなりました。

本年度の大井小学校は、「つながり むすぶ ～おおいなる『わ』」のテーマのもと、子ども達が主体的に学びに向かえるよう工夫した指導を積み上げているところです。

かつては、大人や教師が教えることをできるだけ、たくさん正確に覚え、正しく再生して形通り運用すること、いわゆる「コピーの思考」が重要視された時代もあります。しかし、近年は、情報化社会進展の中、物事がめまぐるしく変化し、単純な答えを当てはめることが難しい時代となっています。そしてこれからは、さらにその傾向が顕著となり、場面場面でしっかり考え判断する力が求められる時代となり、「コピーの思考」だけでは、物事を解決できないことがさらに増えるはずです。

そんな中、小学校での学びにおいても、小さなことから「自己決定」を促すことが大切だと感じます。

「自己決定」には、自分なりの思考と判断が必要です。そして、小さな「自己責任」が伴います。時には、結果として判断を間違えて失敗することもあるでしょう。そんな時は、「なぜうまくいかなかったのだろう？」と考えれば良いし、「どうすればよかったのだろう？」と振り返り、再チャレンジしても良いのです。それが「自己責任」。そして、こうした場面でこそ、きっと頭はさらにフル回転し、学びをより深いものとするはずです。

また、学校は、「失敗して良いところ」です。むしろ「失敗を重ねて学べる場所」です。取り返しのつく失敗ややり直し、工夫ができる失敗、つまり「次に生きる失敗」を適切に重ね、自分なりのやり方や学びを身につけていくことこそが、主体的に学ぶため大切にされねばなりません。そして、その体験を重ねてこそ、「失敗を恐れない挑戦の姿勢」が育つのではないかと思います。

「小学生には、難しいのでは？」といった意見をいただくこともあります。しかし、むしろ子ども達は、「自分達で決めていいよ。」と言われる場面でこそ、目を輝かせることが多いものです。それは、信頼されている証であり、自分達の力の試しどころでもあるからです。1学期の子ども達を見ていても、自分達に任された場面でこそ、一生懸命に工夫や努力を重ね、力を発揮していたように思います。

だからこそ、小学生の頃から自己決定する経験を積み上げていきたいと思えます。



失敗を恐れて、貴重な経験を避けるよりも、多少の回り道をしてでも、「小さな自己決定」と自分なりの責任を体験させることは、必ず今後の成長につながります。できないと決めつけるのではなく、やってみてできたことを認めることから始めて、小さな自信を積み上げていくことが大切です。「大人が押し付ける学び」から一歩進めて、「小さな自己決定を積み上げる学び」を学校でも、ご家庭でも大切にしていけたら子ども達は、きっと今よりも輝くはずです。

ぜひ、そうした学びへのご理解とご協力をいただければ幸いです。

人権参観ありがとうございました

6月24日（金）の人権参観ありがとうございました。友達の良いところを見付けたり、自分のことについて考えたりしました。人間は一人一人が違う存在であり、その違いを認め合うことを大切にしています。11月にも、人権旬間がありますが、日頃から「みんなが幸せに生きること」について全校みんなで考えていきたいです。



各学年の授業

学年	テーマ	児童感想
1年	「ぼくのすてき」	ともだちのよいところを見つけてうたにしました。わたしのよいところもみつけてもらいました。うれしかったです。
2年	「自分のすてき！」	自分のすてきを見つけたり、友達のすてきを知ったりしました。自分も友達もすてきがたくさんあってうれしかったです。
3年	「ともだちや」内田麟太郎作	本当の友達について考えました。オオカミが「あしたもきてくれ」と言ってキツネがよろこんだところがよかったです。本当の友達ってどんな関係かがわかりました。
4年	「なにができるかな？ なにができるかな？」	うまくやりたいけど、なかなかうまくできない友達に、どんな声かけをしたらよいか考えました。やさしく教えてあげたり、失敗しても「だいじょうぶ」と言ったりしたいです。
5年	「命の詩—電池が切れるまで」	・自分の命も相手の命も大切にしていけないなどこの学習を通して考えました。
	「同じでちがう」	・人と比べて同じところも人と比べてちがうところも大切にしていきたいと思いました。
6年	「権利の木」	今日の授業で人によって、一番大切だと感じていることは異なることがわかりました。今回あった人権の一つでも欠けていたら「だれもが」幸せな世界には、なることないなと思いました。



野外学習（５年）

6月16日（木）17（金）野外学習に行きました。与謝野町観光協会で京都府丹後地方の伝統工芸「丹後ちりめんの手織り体験」をしたり、総合的な学習の時間「環境学習」の一環として、天橋立で海ゴミを拾ったりと貴重な体験をしました。カッター訓練では、みんなで「ソーレ」とタイミングを合わせて艇を進めました。夜はキャンプファイヤーをしながら、ゲームで盛り上がり、消えていく炎を見つめながら実りの多い思い出を振り返っていました。はじめての宿泊学習でしたが子ども達一人一人がめあてに向かって取り組むことができました。



町探検（２年）

6月3日（金）に生活科の学習で町探検にいきました。保津川あられさん、京 FUJIHARU カレーさん、シェ・サンタさん、パン・ド・ユウさん、ふくしまさんと子ども達が行きたい場所を話し合っていました。

お店の工夫や願いを知ることができました。大井町にすてきなお店があることを実感できました。一緒に引率していただいた保護者の皆様ありがとうございました。



ろうけつ染め（大井学級）



6月29日（水）にろうけつ染め体験をしました。溶かした“ろう”を使って、筆で布に好きな絵をのびのび描きました。

講師の松本先生に、次の日に作品を仕上げを持ってきていただきました。できあがった作品を見て、“ろう”で描いたところだけ白くなっていて、「うわあ！きれい」と感激していました。

水泳学習スタート

6月2日（木）に6年生が全校のみんなが気持ちよくプールに入れるように隅々まで一生懸命掃除してくれました。今年は、1クラスずつ水泳学習をしています。3年ぶりの水泳学習です。まずは、水慣れをめあてに取り組んでいます。



熱中症予防について

熱中症が心配される気候が続いています。学校では、暑さ指数（WBGT）を計りながら体育科や外での活動方法を変更したり、中止したりしています。また、屋外では、マスクを外すように声かけしていますが（人との距離が確保できる場合や人との距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合）ご家庭でも、登校前にマスクについて声かけしていただけるとありがたいです。よろしくお願いします。

6月分給食費

1年・2年・3年1組・4年	250円 × 22食 = 5,500円	
3年2組	250円 × 19食 = 4,750円 (学級閉鎖3日間)	
5年・6年	250円 × 20食 = 5,000円 (5年 野外学習2日間) (6年 陸上交歓記録会・予備日含む)	

※7月11日(月)振替日

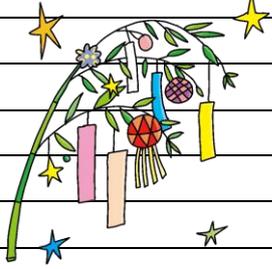
校舎大規模改修にともなう卒業制作の取り扱いについて

工事の関係で、階段等に設置されている「卒業制作」ですが、7月20日に撤去を予定しています。引き取る等の希望のある方は、学校まで連絡いただきたく思います。撤去される作品はHPにも掲載します。
※卒業年がわかっている作品【昭和58年度卒業生】【平成15年度卒業生】



◆ここにあげる項目は、現在予定されているものであります。今後の状況により、内容や時間帯の変更や中止をする場合があります。あらかじめ、ご理解ください。

7月の予定

7月4日	月	クラブ	
7月5日	火	年谷浄化センター(4年生)	
7月6日	水	エコラフティング(4年生)	
7月11日	月	短縮4校時授業・個人懇談会	
7月12日	火	短縮4校時授業・個人懇談会	
7月13日	水	短縮4校時授業・亀岡プール(6年生)・個人懇談会	
7月14日	木	短縮4校時授業・個人懇談会	
7月15日	金	短縮4校時授業・個人懇談会・給食終了 ※6月の学校だよりで給食終了が19日(火)になっていました。15日(金)が給食終了です。	
7月18日	月	海の日	
7月19日	火	短縮4校時・大掃除・地域児童会	
7月20日	水	短縮3校時・1学期終業式	
7月31日	日	PTA第2回廃品回収	
		7/20(午後から)~8/28 大規模改修工事(校内立ち入り禁止)	

8・9月の予定

8月3日(水)	地域学校(亀岡川東学園)
8月9日(火)~8月16日(火)	学校の活動を停止する日
8月29日(月)	短縮4校時 2学期始業式
8月30日(火)	短縮4校時授業 2計測
8月31日(水)	短縮4校時授業 2計測 給食開始
9月1日(木)	通常校時開始
9月12日(月)	児童委員会
9月13日(火)	スクールカウンセラー(午前)
9月17日(土)	オープンスクール(土曜日参観)
9月20日(火)	代休日

